

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひまわりくらぶ広中新開		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2025年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数) 29名
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1階スポーツ会館、2階支援室がある。	その日の活動によって使い分けを行っている。身体を動かして遊ぶ事のできるスペースがある。周りの環境に敏感な児童に対して環境の配慮ができる。	引き続き使い分けをしていき、様々な活動に応じた環境の提供ができるようにしていく。備品の設備等を行っていく。
2	日曜日・祝日の開所	日曜日や祝日、放課後には行にくい昼食づくりや外出などの活動が行える。	子ども達が安全に行ける外出先の開拓、様々な活動を提供していく。
3	子どもたちが楽しんで通所している。	日々の活動やお友達との関わりが楽しく通所してくれている児童が多い。長年通っている児童も多く安心して過ごせる場所になっている。	今後も楽しんで通所できるよう様々な活動を職員と一緒に取り組み子どもたちの興味、関心の幅が広がるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設の老朽化	賃貸の為修繕が難しい部分がある。大家さんと連携し直せる部分は協力してもらう。	清潔に保ちみんなが安心して過ごせる空間づくりをしていく。
2	父母との交流、保護者同士の交流が少ない。	イベントの開催が不定期になってきている。定期的にイベントを開催し保護者同士の交流を図れる時間を作る。	家族一緒に参加できる活動を企画し、実行する。
3	避難訓練、安全マニュアル等保護者の方への周知が乏しい。	定期的に行っている避難訓練やマニュアル等をプリントを配布するなどをして周知してもらうようにする。	災害時の対応については保護者の方と日頃から話をして共通認識をもてるようにしておく。